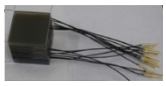
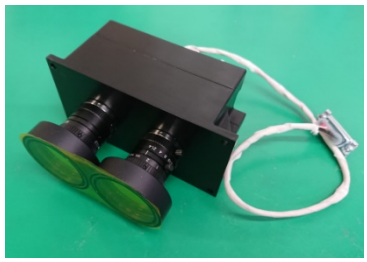
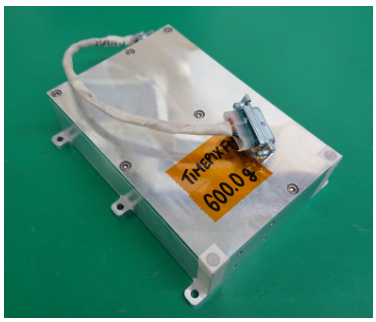
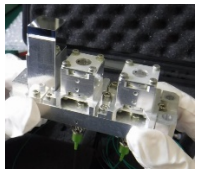
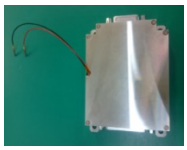
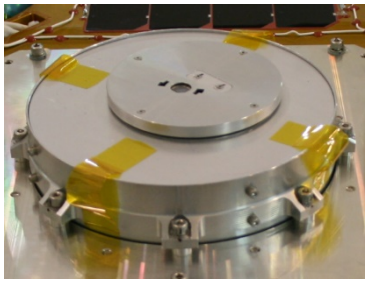
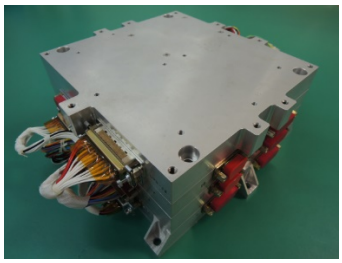
【添付資料 1】

ライズサット衛星のミッション機器

ミッション機器	開発機関ロゴ	ミッション機器外観
●高分解能マルチスペクトル望遠鏡　HPT (High-precision Telescope) 開発機関： ・北海道大学 ・台湾国立中央大学 Graduate Institute of Astronomy 目的： ・地球のマルチスペクトル観測 ・天文観測	北海道大学 HOKKAIDO UNIVERSITY	 高解像度望遠鏡  液晶波長可変フィルタ
●海洋観測カメラ　OOC (Ocean Observation Camera) 開発機関： ・北海道大学　・東北大学 ・株式会社パスコ　・国立台湾海洋大学 目的： ・海洋観測	北海道大学 HOKKAIDO UNIVERSITY TOHOKU UNIVERSITY PASCO HOKKAIDO UNIVERSITY	
●大気光及び雷観測カメラ　DOTCam (Dual-band Optical Transient Camera) 開発機関： ・台湾国立成功大学 Institute of Space and Plasma Sciences and Department of Physics 目的： ・大気光及び雷の観測	NATIONAL CHENG KUNG UNIVERSITY	
●宇宙放射線ディテクター　TIMEPIX 開発機関： ・チェコ工科大学 Institute of Experimental and Applied Physics (IEAP), Czech Technical University (CTU) 目的： ・宇宙放射線計測	CTU CZECH TECHNICAL UNIVERSITY IN PRAGUE INSTITUTE OF TECHNICAL AND EXPERIMENTAL PHYSICS CTU IN PRAGUE	

●超小型光送信器　VSOTA （Very Small Optical TrAnsmitter） 開発機関： ・国立研究開発法人情報通信研究機構 （NICT） ・東北大学 目的： ・衛星−地上間光通信		 
●小型モニタカメラ　MMC （Micro Monitoring Camera） 開発機関： ・東京理科大学 目的： ・全天モニター		
●膜展開式軌道離脱装置　DOM® （De-orbit Mechanism®） 開発機関： ・株式会社中島田鉄工所 ・東北大学 目的： ・軌道離脱		
●ストア・アンド・フォアワード装置 開発機関： ・東北大学 目的： ・人工衛星を用いたデータ中継